

令和元年度 国立大雪青少年交流の家教育事業

ボランティア 養成塾～春編～

★ボランティア養成講習を受けて法人ボランティアに登録すると…



青少年教育施設では、様々な体験活動を行いながら成長していく子供たちの手助けとして、多くのボランティアが活躍しています。また、ボランティア活動を通して、学生や社会人の人たちも多くの経験を得て、人との関わり方や様々な技術を学び、成長していきます。

ボランティア活動の意義や必要な技術を、実際の体験も交えながら学び、子供たちとの関わりを通して社会に役立つ力を伸ばしてみませんか？

6/1(土)
～2(日)

- 対象
大学生、短大生
専門学生、社会人
- 参加費用
2,260円



独立行政法人 国立青少年教育振興機構

国立大雪青少年交流の家

National Taisetsu Youth Friendship Center

<申込先>〒071-0235 北海道上川郡美瑛町白金温泉

TEL:0166-94-3121/ FAX:0166-94-3223



【QRコードで申込】

参加を希望する方がいましたら、QRコードを読み込み、WEBから申込できます。

令和元年度教育事業
「ボランティア養成塾（春編）」開催要項

- 1 趣 旨 青少年の体験活動を支援するボランティアを行う上で必要な知識・技能について学ぶとともに、青年層の自立を促し、生きがいを見出し生き抜く力を磨く機会とします。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大雪青少年交流の家
- 3 期 日 令和元年6月1日（土）～6月2日（日） 1泊2日
- 4 会 場 国立大雪青少年交流の家
- 5 対 象 道内の大学生 短期大学生 専門学校生 勤労青年等 20名
- 6 交通手段 交流の家のバスを使用し、旭川駅・札幌駅の送迎を行います。
（時間は2次案内でお知らせします。）
- 7 参加費 学生 2,260円
（朝食代410円、昼食代500円、シーツ代300円、保険料350円、夕食材料代700円）

8 日 程

6/1 (土)		12:00	12:30	13:00	14:30	18:30	19:00	22:00	22:30
		昼食 (持参)	開 講 式	①子どもたちの「いま」を知ろう	②安全にボランティア活動を行うには ※夕食は野外炊飯	休 憩	③安全にボランティア活動を行うためには② ～ふりかえり～	入 浴	就 寝
6/2 (日)	起床 身支度	7:15	朝 食 清 掃	④青少年 教育施設の 「いま」を知ろう	⑤ボランティア活動の実践 ※昼食含む	12:30	13:00	14:30	15:30
	朝の つどい				休 憩	⑥教育施設ボランティアの意義	⑦まとめ	開 講 式	

※天候によってプログラムを変更する場合があります。

①『子どもたちの「いま」を知ろう』	今日の青少年教育の課題や体験活動の必要性を理解します。 【講師：国立大雪青少年交流の家 所長】
②『安全にボランティア活動を行うには ①～演習～』	野外炊事活動をとおして、安全な活動に関する知識や技術を身につけます。 【講師：国立大雪青少年交流の家 次長】
③『安全にボランティア活動を行うため には②～ふりかえり～』	野外炊事活動を振り返り、安全な活動について話し合い、理解を深めます。 【講師：国立大雪青少年交流の家職員】
④『青少年教育施設の「いま」を知ろう』	青少年教育施設で実施されている教育活動について、理解を深めます。 【講師：国立大雪青少年交流の家職員】
⑤『ボランティア活動の実践』	親子対象事業「たびうさぎファミリー（春）」での実践的な活動をとおし、プログラムに対応するための知識・技術等を学びます。 【講師：国立大雪青少年交流の家職員】
⑥『教育施設ボランティアの意義』	ボランティア活動の意義について理解するとともに、ボランティア活動における心構えや留意点を学びます。講師：公益財団法人キープ協会 主席研究員 増田 直広 氏
⑦『まとめ』	法人ボランティア登録制度についての理解を深めます。 【講師：国立大雪青少年交流の家職員】

- 9 持 ち 物 2次案内でお知らせいたします。
- 10 申し込み方法・受付期間
（1）QRコードを読み取り、WEBから申し込みます。
（2）受付の締め切りは5月25日（土）17:00までとします。
- 11 キャンセル取扱い等
5月31日（金）の17:00以降のキャンセルは、食事代の一部を負担していただきます